

学科等	内容
栄養学科	<p>本学科では、食品、調理、栄養分野を学び、その知識と実践的な技能を身につけ、卒業時の栄養士資格取得を目指します。よって、このような分野に関わる「食と健康」に対して積極的に関心を持ち、様々な関連課題の発見、解決に向けた思考と判断、工夫のある表現ができる人を求めます。本学科での学びに興味がある方、「食と健康」の関連について学び探究したい方は、ぜひ本入試で「食や健康」に関わるこれまでの活動や経験などについてアピールしてください。</p> <p>志望理由について、自分の言葉で明確に表現できるように準備してください。 「食と健康」について興味関心を持ち、様々な情報から「食や健康」に関する話題を見つけられるように心がけておいてください。</p>
管理栄養学科	<p>本学科では、人々の健康の保持増進、公衆衛生や医療分野を学び、その知識と実践的な技能を身につけ、卒業時の栄養士資格と管理栄養士国家試験受験資格取得を目指します。よって、このような分野に関わる「食と健康」に対して積極的に関心を持ち、様々な関連課題の発見、解決に向けた思考と判断、工夫のある表現ができる人を求めます。本学科での学びに興味がある方、「食と健康」の関連について学び探究したい方は、ぜひ本入試で「食や健康」に関わるこれまでの活動や経験などについてアピールしてください。</p> <p>志望理由について、自分の言葉で明確に表現できるように準備してください。 「食と健康」について興味関心を持ち、様々な情報から「食や健康」に関する話題を見つけられるように心がけておいてください。</p>

学科等	内容
児童学科	<p>本学科では、子どもの幸せを第一に考え地域社会に貢献する人材を育成します。そこで、子どもの育ちのプロセスや子どもの気持ちを理解すること、また子育て家庭の現状や子育てをめぐる社会課題に関心を持ち、探究できる人を求めます。</p> <p>課題設定シートには、『子どもの育ちや幼児教育・保育に関する事柄』や、『子育て家庭や子育て支援に関する取り組みの現状』から、大学入学後に考えたい・取り組みたい課題を文章で整理し、明確に示しましょう。そして、大学入学後に考えたい・取り組みたい課題について、大学で何を学び、どのように取り組むのか、具体的に示しましょう。対面審査では、自分の意見を持ち、他者と協働して考える意欲を持った人を評価します。具体的には、指定された討議の課題に対して、①自分の意見を持ち、要点を整理して他者に伝えることができる思考力と、②分かりやすく工夫して伝える表現力、③他者の意見を多角的・多面的に捉えて意見を述べることができる協働的な態度を評価します。討議の課題は以下URLからご確認ください。</p> <p>【1期 対面審査について】 https://www.tokyo-kasei.ac.jp/admission/zidou2027.pdf</p>
初等教育学科	<p>本学科は、高い授業実践力を習得した小学校教員を主に育成する学科です。教育に対する意欲をもち、課題解決に向けて探究する思考力、判断力があり、他者とのかかわりの中で、自分の意見や考えを表現する力のある人を求めます。</p> <p>課題設定シートには、設定された課題に対して、必要な情報を多方面から収集し、探究学習を踏まえて様々な方法で分析・整理して自己の志望動機や大学での課題を明確にし、見通しを立てることが重要です。オープンキャンパスにおける「自主自律探究入試対策講座」を受講するか、HP上の動画を視聴すると役立つはずです。</p> <p>対面審査における集団面接は、5人程度のグループに分かれ、一つのグループにつき15分程度行います。志望理由などを明確に表現できるように準備しておきましょう。また、集団討論では、20分程度で現在の教育に関する様々な話題について討論していただきます。日頃から教育に関する話題について、ニュースや雑誌、文献などに目を通して、自分なりの考えをまとめておくとよいでしょう。</p>

学科等	内容
服飾美術 学科	<p>本学科では、ファッションが「大好き」な人を求めています。ファッションに興味のある方、ファッションを仕事にするために服飾を学びたい方は、本入試でファッションについて調べて得られた成果、または製作した作品（洋服以外も可）について、発表していただきます。</p> <p>オープンキャンパス（模擬授業含む）に参加してください。受講した模擬授業の内容に関する質問や出願書類に関する個別指導を受け付けておりますので、fukubi_admission@tokyo-kasei.ac.jpまでご連絡ください。なお、対面審査ではAV機器等を使用できませんので、必要に応じて掲示物や配布プリントをご用意ください。</p>

学科等	内容
英語 コミュニケーション 学科	<p>本学科では、自分の興味・関心を社会的な課題と結びつけて、課題解決のために学び、自分のキャリアを作ることを目指す学生を求めています。世界に興味があり、英語力を高めたい人、まだ将来が見えなくても、安心してください。英語コミュニケーション学科と一緒に学び、一步踏み出して社会へ羽ばたきましょう。自主自律探究入試で、みなさんの高校で学んでいる探求の学習の課題や、オープンキャンパスの学科別プログラムなどで考えた課題などについてアピールしていただきたいと思います。</p> <p>オープンキャンパスに参加したり、大学のホームページを参考にしてアドミッションポリシーを確認したうえで、英語コミュニケーション学科で何が学べるのか、本学科の学びの特徴を理解してください。そのうえで、英語コミュニケーション学科での学びに結びつく探求課題（テーマ）を設定し、50～100字程度で記入してください。大学ホームページの「受験生・入学情報」～「受験生応援サイト」に英語コミュニケーション学科のWeb体験授業がありますので、こちらを参考に探求課題のテーマを考察していただくことも可能です。</p> <p>さらに、その課題を設定した背景や経緯と、解決のための仮説を400字程度で記入してください。その際、高等学校での探究学習やその他活動実績、オープンキャンパスの学科別プログラムなど自身の経験をもとに記入してください。</p> <p>【Web 体験授業】 https://www.tokyo-kasei.ac.jp/graceful/education/movie_class.html</p> <p>6、7、8月に行われるオープンキャンパスの個別相談で課題設定のサポートをします。ぜひ参加してください。</p>
心理 カウンセリング 学科	<p>学科では、「心のケア・サポートを強みとする養護教諭」や、「心の健康を支援する公認心理師・臨床心理士」、および「一人ひとりを幸せにする組織マネジメント」などに興味があり、学ぶ意欲のある学生を募集しています。</p> <p>課題設定シートは、心理カウンセリング学科のホームページに掲載されている卒業論文のテーマを参考に記入するか、以下の3冊の本を参考に記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.村木厚子著「働くことを通して考える共生社会」大妻ブックレット 2.独立行政法人国立女性教育会館「夢を形にした女性たち」朝陽会 3.財団法人日本女性学習財団「女性のキャリア形成支援ハンドブック」財団法人日本女性学習財団 <p>また、10月25日(日)緑苑祭(学園祭)で学科企画(キャリアについてのシンポジウム)を実施予定ですので、自主自律探究入試2期エントリー者はシンポジウムの内容を参考にすることもできます。</p>

学科等	内容
教育福祉 学科	<p>本学科では、幅広い視野で人のより良い生活をサポートできる人を求めます。社会教育、社会福祉、心理の学びに興味のある方、対人援助のエキスパートを目指す方は、本入試でご自身のこれまでの活動や経験から、「人と関わることの魅力」などについてアピールをしていただきたいと思います。</p> <p>入試では、与えられたテーマに関してグループディスカッションを行います。教育、福祉、心理に関して、社会的に注目されている話題、議論されている課題について理解を深めておいてください。</p>

学科等	内容
社会 デザイン 学環	<p>本学環では、仕事を通じて社会をより良い方向に変えていける人を育てたいと考えています。将来がまだ決まっていなくても大丈夫です。本学環では独自のプロジェクトがたくさんありますので、多様な人と出会い、プロジェクトを通じて課題解決やマネジメントを学び、手を動かし試行錯誤してデザイン思考を働かせるなかで、おのずと道は拓けてくるからです。そこで、必要なものは、「遊び心」「好奇心」「手による知識」etc。選抜では、あなたの社会デザインへの熱意を読み取ります。</p> <p>課題設定シートをもとに、自分なりに立てた「問い」や「テーマ」を社会課題と結びつけて、しっかり語れること。そして、その探究のプロセスが入学後、活かされるであろうという実感を面接官が感じるようなプレゼンを期待しています。面接では、探究の成果資料・造形物・実演など「あなたの思いの持ち込み」を奨励しております。</p> <p>したがって、探究学習（あなたの取り組んだこと）のプロセスやアクションプランの詳細・成果物などを対面審査までにまとめて、表現する準備をしておいてください。</p> <p>オープンキャンパスでの、本学環の説明会や体験授業で、パンフレットやWebサイトでは分からない本学環の志向性を理解していると、エントリーシート作成や面接で役立ちますので、ぜひご参加ください。</p>
文化情報 学環	<p>本学環では、社会で日々創出される膨大な文化情報を収集・分析することで社会的な課題を発見し、その課題に対して新たな価値を提案・実践することについて学習したい人を求めます。文化とは何か、情報とは何か、あるいはそれらの活用支援の在り方とは何か、といったことについて興味関心のある方は、本入試で、ご自身の活動や体験から得られた「問い」をアピールしていただきたいと考えます。</p> <p>特に指定のWebページや課題等はありませんが、課題設定シートの作成にあたって、自分なりに立てた「問い」の根拠となる探究学習や地域活動などの成果をまとめておいてください。関連して、オープンキャンパスにおける本学環の体験授業では、「問い」の参考になる内容も取り上げますので、必要に応じてご参加ください。</p>

学科等	内容
看護学科	<p>入試では、主体的に考え行動できたことや他者との良い人間関係が築けたことを是非アピールしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 集団作業や面接に関して、特段の準備は必要ありません。 2. 普段から、医療問題や社会問題に関心を持ってください。 3. 課題設定シートの「課題（テーマ）」は、あなたの経験をもとに課題（テーマ）を設定し、記入してください。大学入学以降の課題、あるいは以前から持ち続けている課題を挙げてください。 4. 「課題（テーマ）」における経験とはボランティア活動、クラブ活動、グループワーク、看護体験などあらゆる体験が含まれます。
リハビリテーション学科	<p>リハビリテーション学科では様々なことに興味を持ち、楽しんでいる方を求めています。自身の特技や趣味が実際のリハビリテーション治療・援助に役立ちます。例えば、スポーツやダンス、音楽、料理、編み物などの手作業、ゲームなどです。また最近ではVRやPC・ITの知識が役立つことが多いです。</p> <p>少しでもリハビリテーションに興味があれば、学科のHPをご覧ください。 URL：https://www.tokyo-kasei.ac.jp/academics/rehabilitation/</p> <p>自主自律探究入試では、みなさんが高校で興味・関心をもって学んだり、取り組んだことをアピールしてください。オープンキャンパスでもリハビリテーション学科の個別相談で課題設定シートの内容について相談できます。</p>
子ども支援学科	<p>《すべての子どもを支援する保育者》を目指して学んでみようという方、ぜひ本入試で、これまで興味を持って学んできたことや、今後学んでみたいことを、課題設定シート・個人面接でアピールしてください。</p> <p>課題設定シートは「① 高校時代の探究学習の成果」「②本学科のオープンキャンパスのプログラムから興味を持ち、今後、学びたいと思ったこと」のいずれかを選択して作成してください。</p> <p>個人面接は、課題設定シートの内容などを踏まえて、自己アピールをしてください。子ども支援学科のアドミッション・ポリシーもチェックして、自分が学びたい内容と学科の学びがマッチしていることを含めて、アピールするとよいでしょう。</p>